

授業科目

神経眼科学

| | | | | |
|--|------|----|-------|----|
| 担当教員名 阿部 春樹、前田 史篤、田淵 昭雄、三木 淳司、可児 一孝 | 対象学年 | 2 | 対象学科 | 視機 |
| | 開講時期 | 後期 | 必修・選択 | 必修 |
| | 単位数 | 2 | 時間数 | 30 |

ディプロマポリシーとの関連性

| 知識・理解 | 思考・判断 | 関心・意欲 | 態度 | 技能・表現 |
|-------|-------|-------|----|-------|
| ◎ | | ◎ | ○ | |

授業の概要

視覚の入力系や統合系である眼球運動系の機能を解説し、それらの伝達路の障害部位や程度を明らかにする。

授業の目的

神経眼的疾患の診断、治療につなげるための検査について学ぶことを目的とする。

学習目標

1. 視路障害に応じた視野障害が理解できる。
2. 視神経の構造と見方が理解できる
3. 核・核下性、核間、核上性の眼球運動障害が分類できる。
4. 瞳孔の異常が説明できる

授業計画

| 回数 | 授業計画・学習の主題 | 学習方法・学習課題・備考 | 担当教員 |
|----|--|--------------|-------------|
| 1 | ガイダンス 神経眼科に必要な解剖・生理 | 講義 | 前田 史篤 |
| 2 | 視神経の構造と機能 篩状板の解剖、視神経乳頭の見方（乳頭陥凹、乳頭腫脹、うっ血乳頭、乳頭浮腫） | 講義 | 阿部 春樹 |
| 3 | 視神経の構造と機能 視神経の髄鞘化、網膜神経線維の走行と視野の対応 | 講義 | 阿部 春樹 |
| 4 | 眼球内・外および視路の血管系と特徴的異常 | 講義 | 阿部 春樹 |
| 5 | 視神経疾患：視神経の先天異常、血管障害、炎症、腫瘍、外傷、脱髄（※VITs） | 講義 | 田淵 昭雄 |
| 6 | 水平性および垂直性眼球運動の機構（PPRFとriMLF） | 講義 | 田淵 昭雄 |
| 7 | 核上性眼球運動異常（MLFやParinaud症候群） | 講義 | 田淵 昭雄 |
| 8 | 核・核下性（筋原性斜視、機械的斜視含む）眼球運動異常 | 講義 | 田淵 昭雄 |
| 9 | 視路および視機能に関わる頭蓋内疾患：一般的症状、画像診断 | 講義 | 三木 淳司 |
| 10 | 衝動性および滑動性眼球運動と前庭動眼反射の定義と経路 | 講義 | 三木 淳司 |
| 11 | 視神経疾患：視神経炎、視神経症、うっ血乳頭、Leber遺伝性視神経症 | 講義 | 可児 一孝 |
| 12 | 視神経疾患の一般的治療法：原因疾患治療とステロイド | 講義 | 可児 一孝 |
| 13 | 瞳孔の異常 | 講義 | 前田 史篤 |
| 14 | 眼振の定義と分類 | 講義 | 前田 史篤 |
| 15 | まとめ | 講義 | 阿部 春樹、前田 史篤 |

使用図書

| 使用図書 | 書名 | 著者名 | 発行所 | 発行年 | 価格 | その他 |
|--------|-----------------|---------------------|------|-------|-----------|-----|
| 教科書 | 視能学 第2版 | 丸尾敏夫、久保田伸枝、深井小久子（編） | 文光堂 | 2011年 | 18,000円＋税 | |
| 参考書 | 神経眼科 臨床のために 第3版 | 江本博文、清澤源弘、藤野貞 | 医学書院 | 2011年 | 9,500円＋税 | |
| その他の資料 | | | | | | |

評価方法

定期試験 70%
小試験 20%
提出物 10%

履修上の留意点

再試験・追試験は必要があれば原則として1回のみ実施する。
締め切りを過ぎた提出物は原則として受け取らない。

オフィスアワー・連絡先

毎週月曜日 18:00~18:30
P308
haruki-abe@nuhw.ac.jp